学会誌投稿規定

本誌は，日本心臓血管麻酔学会（Japanese Society of Cardiovascular Anesthesiologists: JSCVA）機関誌であり，心臓血管麻酔学の専門性を高め心臓血管麻酔管理の向上を目的とする。投稿論文は他誌に未発表で，投稿中でないものに限る。なお，日本語および英語を含む他言語による二重投稿を禁止する。投稿に際しては，本学会誌電子投稿システム（EM）を使用する。

1. 論文種別

本誌は，総説，講座，原著，症例報告，レターを掲載し，いずれも和文とし，すべてに誓約書（カバーレター）を添付する。

a. 総説：字数制限，文献数については，表1の通り。原則として，編集委員会が執筆依頼するが，随時，一般からの投稿も受け付ける。表題ページ，抄録，本文，引用文献，表，図の説明文の順に記載し，EMにアップロードする。図は一つにつきファイルも一つとして作成する。

但し，当学会が作成したガイドラインについては例外とする。

b. 講座：字数制限，文献数については，表1の通り。原則として，学術集会での教育講演等の中から編集委員会が執筆依頼するが，随時，一般からの投稿も受け付ける。表題ページ，抄録，本文，引用文献，表，図の説明文の順に記載し，EMにアップロードする。図は一つにつきファイルも一つとして作成する。

c. 原著：字数制限，文献数，図表の制限枚数については，表1の通り。表題ページ，抄録，緒言，方法，結果，考察，引用文献，表，図の説明文の順に記載し，EMにアップロードする。図は一つにつきファイルも一つとして作成する。論文の掲載が確定した段階（担当編集委員が別途依頼する）で，本文とは別に，英文の表題，著者名，所属（所属施設，科あるいは部署），および所在地，250 words以内の英文抄録，3つ以上のKey Wordsを記載した原稿を提出する。英文抄録は，日本語原稿の表題および日本語抄録部分をそのまま英文にする。原則として英文校正は，英文校正会社もしくは英文校正の業務を行っている個人に依頼する。英文校閲証明（PDF書類）の提出を必須とし，その際，筆頭著者の名前，英文校正会社または英文校正の業務を行っている個人のサインおよび日付を記載する。

なお，英文校正会社のサインは，英文校正会社の責任者公印でも可とする。

d. 症例報告：字数制限，文献数，図表の制限枚数については，表1の通り。表題ページ，抄録，緒言，症例，考察，引用文献，表，図の説明文の順に記載し，EMにアップロードする。図は一つにつきファイルも一つとして作成する。論文の掲載が確定した段階（担当編集委員が別途依頼する）で，本文とは別に，英文の表題，著者名，所属（所属施設，科あるいは部署），および所在地，250 words以内の英文抄録，3つ以上のKey Wordsを記載した原稿を提出する。英文抄録は，日本語原稿の表題および日本語抄録部分をそのまま英文にする。原則として英文校正は，英文校正会社もしくは英文校正の業務を行っている個人に依頼する。英文校閲証明（PDF書類）の提出を必須とし，その際，筆頭著者の名前，英文校正会社または英文校正の業務を行っている個人のサインおよび日付を記載する。

なお，英文校正会社のサインは，英文校正会社の責任者公印でも可とする。

e. レター：字数制限，文献数については，表1の通り。表題ページ，本文，引用文献，表，図の説明文の順に記載し，EMにアップロードする。表あるいは図はいずれか1つまで可とする。

Presented by Medical*Online

表 1　各論文種別に対する字数制限，文献数，図表の制限枚数

	抄録文字数※1	キーワード	本文文字数※2	文献数	英文抄録 words	key words	図および表※3
総説	500 字以内	3 つ以上	6,000 字以内	50 以内	—	—	—
講座	500 字以内	3 つ以上	6,000 字以内	50 以内	—	—	—
原著	500 字以内	3 つ以上	5,000 字以内	30 以内	250 words 以内	3 つ以上	合計 6 枚以内
症例報告	500 字以内	3 つ以上	3,000 字以内	20 以内	250 words 以内	3 つ以上	合計 3 枚以内
レター	—	—	700 字以内	5 以内	—	—	—

文字数については，Word のカウント機能を用いて算出し，初回投稿時には字数制限内で提出すること。
※1 抄録文字数は，キーワードを字数には含めず，Word のカウント機能の単語数とする。
※2 本文文字数は，倫理関係（原著，症例報告），COI，謝辞等は字数に含め，Word のカウント機能の文字数（スペースを含めない）とする。
なお，査読・編集の過程で字数制限を超過する場合は，これを認めることとする。
※3 図および表については，原則として，初回投稿時には制限枚数内で提出すること。
なお，査読・編集の過程で図および表の制限枚数を超過する場合は，これを認めることとする。

2.　原稿様式

論文原稿は，Microsoft Word を使用して作成し，MS 明朝の 12 フォントを用いた A4 横書きとする。原稿様式は，表題ページ，抄録，本文（緒言，方法，結果，考察を含む［症例報告の場合は，緒言と考察を含む］），引用文献，表，図の説明文に分け，各項目はページを改めて記載する。図は Microsoft PowerPoint を使用して作成する。論文原稿，図を別々のファイルで作成する。人名は原語で，動物名はカタカナ，薬品名は一般名で記し，商品名を記入する場合には一般名の後に（　）で記入する。数字は算用数字で，それぞれの単位の表示は CGS 単位か SI 単位のいずれかを使用して記述する。また，原稿本文には表題ページを含め，ページ数を右下に算用数字で付番する。

a.　誓約書（カバーレター）：著者連絡情報｛連絡著者名，所属（所属施設，科あるいは部署）とその住所，電話番号，Fax 番号，E-mail アドレス｝を記載し，投稿原稿の内容が他誌に未発表であり，現在投稿中でない旨を明記する（誓約書（カバーレター）は別紙）。

b.　論文原稿

b-1.　表題ページ：表題，著者名，所属（所属施設，科あるいは部署）とその住所，連絡著者情報｛連絡著者名，所属（所属施設，科あるいは部署）とその住所，電話番号，Fax 番号，E-mail アドレス｝を必ず記載する。50 字以内の省略表題を記載する（レターでは不要）。

b-2.　抄録（レターでは不要）：字数制限については，表 1 の通り。原著論文の場合は，目的，方法，結果，結論の順に表題を付けて記載する。キーワードを必ず 3 つ以上記載する。

b-3.　本文

緒言：研究背景について簡潔に記載し，最後に目的を記載した段落を一つ作成する

方法：施行した研究（後ろ向き研究を含む）について，所属施設の倫理委員会またはこれに準じるものの承認を得たこと，および承認番号を本文中に明記する。ヒトを対象とした前向き研究では，個々の対象患者またはボランティアから書面による承諾を得たことを本文中に明記する。症例報告でも，患者またはその家族から承諾を得たこと，もしくは所属機関の承認を得たことを記載する。

人工知能（AI）を投稿原稿作成に利用した場合は，投稿時に AI 利用原稿部分を方法内に明示する。

Presented by Medical*Online

結果：図の制限枚数については，表 1 の通り。図の解像度は 600 dpi 以上とし，1 ファイルに 1 つの図を含むように作成し，EM にアップロードする。図の挿入箇所を原稿の本文中に記載した上で，各図の説明文を参考文献のあとに記載する。既に他誌に発表されている図表，写真を掲載する場合には，出典，著者名を上記説明文中に明記し，著作権所有者から著者が許可を得る。なお，著作権所有者からの転載許諾許可のメール等を，PDF 形式で投稿時に EM にアップロードする。
各表は，タイトルを表上部に記載した上で，その説明文や表中略語の説明は，表の下に記載する。また，各表は 1 ページ以内にまとめ，1 ページに 1 表を記載する。
考察：考察内容は，結果に関するものを重点的に記載し，総説的とならないように配慮する。考察の最後に結論を記した段落を一つ作成する。

b-4. 引用文献：文献数については，表 1 の通り。引用順序に番号を付し，本文の文尾にまとめて記載する。文献の著者名は 3 名までを記載し，3 名を超える場合は「et al.」あるいは「他」とする。引用誌名は，日本医学図書館協会編の日本医学雑誌略名表，Index Medicus に従う。文献引用の責任は著者に帰属する。
なお，学会抄録（プロシーディングは原則として）は，使用しないこと。

※ 雑誌の場合：著者名．題名．誌名（正式略称）発行年（西暦）；巻数：開始頁-終了頁（PubMed 形式）
1. Bull BS, Korpman RA, Huse WM, et al. Heparin therapy during extracorporeal circulation. I. Problems inherent in existing heparin protocols. J Thorac Cardiovasc Surg 1975; 69: 674-84
2. 成田卓也，山本文雄，山本浩史，他．胸部大血管手術と脳保護―選択的脳灌流，周術期管理と術後中枢神経障害の発生―．Akita J Med 2004; 31: 121-30

※ 書籍の場合：著者名．章名．編集者名．書名．（巻数．版数.）発行都市名：出版社名；発行年（西暦）．開始頁―終了頁（略記）
1. Walker SG. Anesthesia for left-to-right shunt lesions, In: Andropoulos DB, ed. Anesthesia For Congenital Heart Disease. 2nd ed. Chichester: Blackwell Publishing Ltd, 2010, pp373-97
2. 森田潔，岩崎達雄，戸田雄一郎　他．小児心臓麻酔マニュアル，1 版 東京，Medical Front International Limited, 2008, pp 36-46

※ ホームページなどからの引用の場合
1. http://www.jscva.org/（2014 年 5 月 17 日検索）

b-5. 表：表の制限枚数については，表 1 の通り。原則 A4 縦とするが，A4 横も可とする。A4 横の場合は，論文原稿本文とは別のファイルとして EM にアップロードする。表のタイトルを作成した表の上に付ける。

b-6. 図の説明文：図のタイトル，群分け，個体数，統計結果などが明確になるように記述する。

b-7. 動画：論文の掲載が確定した段階で，J-Stage への動画登載を担当編集委員が有益と判断した場合には，著者へ動画の提出を別途依頼する。ファイルのサイズは，1 ファイル 50 メガバイトまでとする。動画を本文中に挿入することはできない。

Presented by Medical*Online

〈その他記載上の注意〉

- 単位と数字の間には，半角スペースをいれる
  （例） 呼吸回数は，16 回/分，脈拍数は，60 回/分
  肺動脈圧は，肺動脈圧 68/30（46）mmHg
  薬剤投与は，1.5 ml/min，1.5 mg/kg/h
  SpO_2 100%（O_2 5 L/min 吸入下，室内気など）
- ［%］は半角で記載するが，単位ではないのでスペースは不要
  （例） 45%
- 血液ガスは FIO_2, pH, $PaCO_2$, PaO_2, BE の順で記載する
  ※ FIO_2 の表記は正しくする
- BMI には，単位不要
- 胸部 X 線と表現する
- $P<0.05$：P はイタリックにしないで大文字とする
- 略語を使用する場合には，抄録・本文ともに初出時にフルスペルで明示する
  （例） 経食道心エコー（transesophageal echocardiography、TEE）
  集中治療室（intensive care unit、ICU）
- 引用文献は正しい位置に挿入し，上付きの[1)] とし，連番の場合『～』は使用せず半角の『-』とする
  （例） …などの報告がある[1)]，…などの報告がある[1,2)]，…などの報告がある[1-3)]
- 引用文献は，雑誌名 年；巻：ページを記載し，号は記載しない，ページ後のピリオドは不要
  ページ記載例） 正 120-30　誤 120-130

3. 利益相反

投稿に際しては，共著者も含め利益相反（Conflict of Interest: COI）に関する情報開示を必須とする。著者は，投稿論文において，日本心臓血管麻酔学会利益相反に関する細則第 5 条（申告すべき事項と金額）に該当する場合は，本文末尾に企業名等を記載し，金額は記載しない。

開示が必要とされる利害関係がない場合は，利益相反はない旨を記載する。

4. 生成 AI の利用による倫理的問題への対応について

『創造的活動における生成 AI の利用を制限することは現実的に不可能である。しかし，配慮に欠ける利用により，著者，発表者あるいは作成者自身が気づかないままに，盗用・剽窃などの不正行為や著作権侵害などの法律違反を犯し，個人および公共の利益を損なう恐れがある。

日本心臓血管麻酔学会機関誌である Cardiovascular Anesthesia への投稿，学術大会および関連セミナーにおける演題登録および発表などにおいて前述の不正行為や法律違反が認められた場合，その責任は著者自身に帰属し，日本心臓血管麻酔学会には帰属しない。研究学術活動に限らず，診療活動においても，社会の信頼を失わないような誠実かつ責任ある行動が求められる。（JSCVA 倫理委員会 2023 年 11 月 1 日）』

投稿者は，以上の JSCVA 倫理委員会規定を遵守することが求められる。

5. 原稿の採否

原則として 2 名の査読委員と 1 名の編集委員の評価に基づき「Cardiovascular Anesthesia」編集委員会が採否を決定する。

但し，当学会が作成したガイドラインについては例外とする。

Presented by Medical*Online

6. 校正

著者校正は原則として一回のみとする。数式，外字，修飾文字，上付，下付などの文字は，著者校正時に必ず修正する。ただし，著者名・著者順を含む内容に関する変更は認めない。

7. 著作権ほか

日本心臓血管麻酔学会学術大会の発表の著作権及び肖像権，本誌に掲載された著作物の著作権は著者から日本心臓血管麻酔学会に帰属する。掲載された論文等は独立行政法人科学技術振興機構が主催する電子ジャーナルサイトJ-STAGE（http://www.jstage.jst.go.jp /browse/ -char/ ja）で公開する。また掲載が確定した論文については，J-STAGE の早期公開機能を利用して本誌掲載前に J-STAGE 上で公開することができることとし，本誌の早期公開版は，著者校正が終了したものを公開することとする。従って早期公開後の内容変更は，認められない。

8. 投稿等に伴う費用

a. 掲載料：刷り上がり 4 頁を超える場合は 1 頁につき 10,000 円（別途消費税）を著者負担とする。
b. 別刷：30 部（表紙なし）までは無料で，これを超える場合は実費全額負担とする。
c. 表・図・動画：当学会誌掲載の表・図については，モノクロで掲載とする。
但し，J-Stage 登載時には，以下の要件で登載を可とする。
1. 当学会誌の査読過程において，編集委員が J-Stage への表・図のカラー登載を必要と判断した場合，費用は学会負担とする。
2. 著者が J-Stage への表・図のカラー登載を希望した場合，カラー登載費用は，図一点につき 1,000 円（別途消費税）で，著者負担とする。
3. 編集委員が J-Stage への動画登載を有益と判断し，著者も動画登載を希望した場合の登載費用は，学会負担とする。
d. J-Stage 早期公開：著者が J-Stage への早期公開を希望した場合，早期公開費用は 2,500 円（別途消費税）で，著者負担とする。

9. 投稿に関する問い合わせ先

〒113-0033　東京都文京区本郷 2-40-17　本郷若井ビル 5 階
日本心臓血管麻酔学会事務局「日本心臓血管麻酔学会誌」編集室
TEL：03-5804-3930，FAX：03-5804-1231，E-mail：secretary@jscva.org

2025 年 6 月 19 日改訂

Presented by Medical*Online

【誓　約　書】

日本心臓血管麻酔学会機関紙（Cardiovascular Anesthesia）
編集委員会　殿

下記投稿論文は，その内容が過去に他誌に掲載されたり，現在も掲載予定（投稿中のものでない）がないものであり，日本語および英語を含む他言語による二重投稿ではないことを誓約いたします。

【論文名】：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日

1. 筆頭著者名：＿＿＿＿＿＿＿＿　筆頭著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
4. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
5. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
6. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
7. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿
8. 共 著 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿　共著者サイン：＿＿＿＿＿＿＿＿

➢不足の場合は，本用紙をコピーしてご使用ください。
➢筆頭著者名・共著者名は，タイピングまたは自筆サインのどちらでも結構です。
➢筆頭著者サイン・共著者サインは，自筆サインでのご提出をお願いいたします。
➢全著者の自筆サインの取得時に，誓約書１枚でのご提出が難しい場合は，複数枚にわたっても結構です。

【連絡著者情報】

連絡著者名：
所属（所属施設，科あるいは部署）とその住所：
電話番号：
FAX 番号：
E-mail アドレス：

Presented by Medical*Online